情報科教育法a
第9回

2019/6/19&14

スケジュール

授業回数	大宮	枚方	内　容
~~1~~	~~4/10~~	~~4/12~~	~~ガイダンス、情報科教育法について~~
~~2~~	~~4/17~~	~~4/19->4/20~~	~~学習指導要領について・情報教育の成立過程~~
~~3~~	~~4/24->4/27~~	~~4/26~~	~~新学習指導要領について~~
~~4~~	~~5/8~~	~~5/10~~	~~授業設計~~
~~5~~	~~5/15~~	~~5/17~~	~~教材研究~~
~~6~~	~~5/22~~	~~5/24~~	~~教材研究~~
~~7~~	~~5/29~~	~~5/31~~	~~教材研究~~
~~8~~	~~6/12~~	~~6/7~~	教育目標と評価
9	6/19	6/14	テストと評価
10	6/26	6/21	模擬授業（指導案作成）
11	7/3	6/28->6/22?	模擬授業
12	7/10	7/5	模擬授業
13	7/17	7/12	模擬授業
14	7/24->??	7/19	まとめ

本日の内容

- テストと評価
- 【演習】テストの評価について考えてみる

テストの種類とは

（1）ペーパーテスト

- 論文体テスト
  - ある分野を深く理解しているかどうか判定しやすい。
  - 広範囲な内容を同時に調べることができない。
  - 教師の負担が大きい。**客観的な判定がしにくい**。
- 客観テスト
  - 広範囲の内容を、効率よく判定することができる。
  - 棒暗記や推論による回答が行われやすい。

（2）実技テスト

- ある作品を製作させる、実験や計測等の手順を観察する、作業の速度や正確さを見る
- 生徒の持つ能力を実際の場面で直接的に見ることができる。
- 作業の経過や工程を連続して見ることができる。
- 個別に実施することで、時間的負担が大きい。
- **評価に教師の主観が入りやすく、教師の能力の影響が受けやすい**。

客観テストの種類と特徴

1. 再生法
2. 選択法
3. 真偽法
4. 組み合わせ法
5. 図解法
6. 完成法
7. 訂正法
8. 配列法

テスト作成に当たり配慮するべき事項

- わかりやすい問題か。
- テスト時間内にできるか問題量か。
- 配点は適切か。

演習

- 情報の授業における中間テストを作成してみよ。配点なども考慮すること。

課題

1. テストにおいて(1)～(8)のバランスよく考慮する必要があると考えられる．そこで，どの程度のバランスが良いのか考え，理由を述べよ．
2. 前回の課題1）について評価・コメントせよ．

- 提出：sho-ooi@fc.ritsumei.ac.jp
  - ホームページのフォームより記入
  - 締め切り：工学部：6/13、情報科学部：6/11